

William Morris

富山新聞創刊100年記念

ウィリアム・モリス

英国の風景とともにめぐるデザインの軌跡

2023.3.18 (sat.)—5.7 (sun.)

高岡市美術館

●開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで) ※3月18日は10:30から ●休館日 月曜日 (ただし、5月1日は臨時開館)
主催/「ウィリアム・モリス」展実行委員会 [高岡市美術館 (公益財団法人高岡市民文化振興事業団)、富山新聞社、北國新聞社] 共催/高岡市 後援/ブリティッシュ・カウンシル、富山県、高岡市教育委員会 企画協力/株式会社プレントラスト
図版/ (左)《チューリップと柳》1873年、(右)《マリーゴールド(青)》1875年/いづれも、デザイン:ウィリアム・モリス、Photo ©Brain Trust Inc.

公益財団法人 高岡市民文化振興事業団
高岡市美術館
TAKAOKA ART MUSEUM

William Morris

今もなお人々を魅了するモダン・デザインの父、
ウィリアム・モリス(William Morris, 1834-1896)。
その生涯とデザインの軌跡をたどる。

ウィリアム・モリスは19世紀の英国で、芸術家、詩人、作家、思想家、社会運動家など多彩な分野で活躍しました。中でも、職人による手仕事に回帰し、芸術と日常生活との統合を目指した「アーツ・アンド・クラフツ運動」を先導したことで知られます。その理念と実践は世界各国に影響を及ぼしました。本展では、その幼少期から晩年に至るまで、デザイナーとしてのモリスの生涯をひも解きます。モリスと仲間たちによって手掛けられた壁紙や織物、書籍や椅子など約80点に、写真家・織作峰子氏(大阪芸術大学教授)が撮影したモリスゆかりの建築物や発想の源泉を思わせる英国の風景などの写真約20点を組み合わせ、デザインの軌跡をたどります。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪

①ウィリアム・モリスの肖像写真、1886年頃、②《ありはこべ》デザイン：ウィリアム・モリス、1876年、③《いちご泥棒》デザイン：ウィリアム・モリス、1883年、④《セラントイン(きんぼうげ/くさのおう)》デザイン：ジョン・ハンリー・ダール、1896年、⑤織作峰子写真《コロン川沿の美しい家》撮影地：ハイブリー、⑥織作峰子 写真《クレイ川の流れに遊ぶ》撮影地：クレイ川、⑦暖炉の側立《クランフィールド》デザイン：ウィリアム・モリス、刺繍：おそらくメイ・モリス、1890年頃、⑧《ハマスミ・ラク》作：ウィリアム・モリス、1880年頃、⑨《車上ランプ》デザイン：ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン/ランプシェード：ジェームズ・パウエル、20世紀初頭、⑩《ロセッティの長椅子》デザイン：おそらくダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ、1863年頃、⑪ウィリアム・モリス著「世界のかなたの森」1894年、ケルムスコット・プレス、(背景)《むぎなでしこ》デザイン：ウィリアム・モリス、1883年
※①～④、⑦～⑩、(背景)/ Photo ©Brain Trust Inc.、⑤、⑥/ Photo ©Mineko Orisaku/Brain Trust Inc.

関連イベント

① 講演会「ウィリアム・モリスの足跡を訪ねて」

講師/織作峰子氏(写真家・大阪芸術大学教授)
日時/2023年4月16日(日) 14:00～15:00

② 担当学芸員によるトーク

日時/2023年4月22日(土) 14:00～15:00

【①②共通】聴講無料、事前申し込み制。会場は地階ビートークホール、定員は50名。

申し込み方法は3月中旬に高岡市美術館ホームページや富山新聞紙面などで案内します。

観覧料

一般	1,200円(前売・団体・シニア 900円)
大学生・高校生	700円(団体 560円)
中学生以下	無料

○団体は20名以上(分散入場をお願いすることがあります)、シニアは65歳以上。
○身体障がい者・精神障がい者保健福祉・療育など各種手帳をお持ちの方および付き添いの方(1名)は観覧料が半額です。手帳をご持参ください。

○前売券販売は一般のみ

○前売券販売所/高岡市美術館ミュージアムショップ、富山新聞社営業事業部・同高岡支社、北國新聞読者サービスセンター、富山新聞文化センター高岡プラザ、高岡市生涯学習センター(ウイング・ウイング高岡3F)、画材たんぼば、富山大和など



交通のご案内

- (新高岡駅より) ●タクシー約10分
- (高岡駅より) ●徒歩約20分(北東約2km)
- JR氷見線「越中川原」下車 徒歩2分
- 万葉線「広小路」電停下車 徒歩10分
- 富山地铁バス・富山駅前行「中川」下車、徒歩2分
- (自動車で) ●能越自動車道 高岡北ICから約15分、高岡ICから約20分
- 北陸自動車道 小杉ICから約20分
- 高岡砺波スマートICから約20分
- *高岡市美術館地下駐車場(9:00～18:00)は、2時間まで駐車料金無料、高岡文化の森駐車場(屋外)は駐車料金無料

ご来館に際しての感染防止対策のためのお願い

本展および関連イベントについては、新型コロナウイルス感染防止対策を行いつながりの開催となります。開催状況や防止対策については、あらかじめ当館ホームページでご確認いただき、お問い合わせのうえご来館ください。会場内の混雑緩和のため入場をお待ちいただくことがあります。

当館の情報を発信しています!



 **高岡市美術館**
TAKAOKA ART MUSEUM

〒933-0056 富山県高岡市中川1丁目1番30号
TEL 0766-20-1177 <https://www.e-tam.info/>